

1. 38℃以上の発熱があった後の登園について

「解熱剤を使用しないでその児の平熱になり、その後24時間以上は再度の発熱がないこと」を確認してから、再登園ください。また、インフルエンザ等の感染症にかかっているか、熱の原因についての受診もお願いします。

他に、咳や鼻水、嘔吐や下痢、発疹などがなく、機嫌や食欲など、全身状態も観察され、集団生活に対応できる体力に回復しているかもご判断をお願いします。

2. 37.5℃～38℃の発熱があった後の登園について

朝、37.5℃以上ある場合は、登園を控えて自宅で静養をお願いします。

前日の夜、38℃以内の熱があったが朝は平熱に戻っていた場合で、自宅静養が難しい時は、園に相談いただき、お預かりいたします。その場合は、保育中の発熱や変化があった時は、すぐにお迎えができるよう調整をしておいてください。